

第37回全日本実業団パワーリフティング選手権大会レポート

2018. 10. 14 (日) 日産自動車株式会社栃木工場体育館

全日本実業団連盟 広報委員 高橋 美恵子
(写真 NEC 南村和良)

今回から教職員大会と併催となり、新しい顔ぶれとともに大会が繰り広げられました。
開催地である栃木県協会、日産自動車様の協力をいただき、無事に開会することができました。



◆最優秀選手賞

男子一般 74kg 級 西 隆太選手 (NPO 法人群馬ダルク)

記録 : S200kg、B162.5kg、D252.5kg、T615kg ※デッドリフト、トータルで実業団記録



昨年引き続き最優秀選手賞を頂くことが出来ました。これからも精一杯努力し更なる記録更新を目指します。スクワットの第3試技で右足を負傷してしまったことが今回の反省です。

◆優秀選手賞

●男子 MⅢ59kg 級 綿引 邦雄選手
(新日鐵住金(株)鹿島製鉄所)

記録 : S140kg、B105kg、D170kg、T415kg



●女子 M I 57kg 級 園部 文子選手
(NEC)

記録 : S95kg、B52.5kg、D120kg、T267.5kg



◆日本新記録

●男子 MⅡ 74kg 級 大橋 薫選手 (NEC)

記録：S175kg、B150kg、D180kg、T505kg ※ベンチプレス M2 日本記録



NECの団体優勝、個人的にもMⅡ74kg級のベンチプレス日本記録を樹立でき大変満足のいく大会となりました。来年も団体連覇、日本記録更新目指し頑張ります。

●男子 MⅡ 93kg 級 川上 歩選手 (君津農業事務所)

記録：S180kg、B162.5kg、D185kg、トータル 527.5kg



※ベンチプレス MⅡ 日本記録

※トータル実業団記録

ベンチの日本記録更新を目指し出場しました。デットリフトで足がつってしまいましたが最後まであきらめずに試技を続けたことでトータルの実業団記録更新につながりました。

●女子 MⅠ 63kg 級 伊藤 百合子選手 (株ミネット)

記録：S70kg、B45kg、D97.5kg、トータル 212.5kg ※デットリフトで実業団記録



●男子一般 93kg 級 中島 良介選手 (THE JEXER TOKYO)

記録：S220kg、B170kg、D265kg、トータル 655kg ※ベンチプレス実業団記録



●男子 MⅢ105kg 級 児山 栄樹選手（仙建工業株）

記録：S210kg、B160kg、D220kg、トータル 590kg すべて実業団記録



今回 M3 105 kg級で初めて参加させて頂きました。結果はトータルで 590kg の大会記録を残すことができました。自分としては、満足できる結果ではありませんでしたが、色々課題が残り勉強させて頂きました。来年は今回の課題を克服し記録を更新できるように頑張ります。

◆ベストリフター賞：スクワット部門

●男子一般 66kg 級 両角 保宏選手（藤森土木建設株式会社）

記録：S192.5kg、B115kg、D243kg、トータル 550.5kg ※デッド実業団記録



関根選手と最後まで競っていたため楽しく試技できました。来年はトータルの記録を狙います。

◆ベストリフター賞：ベンチプレス部門

●男子一般 66kg 級 関根 忍選手（山王堂モータース工場）

記録：S200.5kg、B130kg、D220kg、トータル 550.5kg スクワット実業団記録



今大会に向けて普段以上のトレーニングを積んできました。ここ最近スクワットで失敗が多く、自分の中で悔しい思いがありましたが、久々の 200 kg以上のスクワットができ良かったです。トータルの大会記録も狙いに行きましたが失敗して 2 位となり、さらにまた強くなって戻ってきます。今大会前、毎日ベンチプレスをやりこみました。3 か月ほどベンチプレスに力を入れ 15 kgほど伸ばすことが出来ました。将来はジャパンクラシックベンチにも出場したいです。

◆ベストリフター賞：デットリフト部門

●男子一般 93kg 級 佐野 雅史選手（株北陸銀行）

記録：S205kg、B145kg、D290kg、トータル 640kg デットリフト実業団記録



第3試技 300.5 kgの失敗は自分の甘さが出ました。スクワットが不調でデッドで挽回できた点は良かったです。当面スクワットでトータルな体幹を強化し、来年のジャパクラシックでは 305 kg以上を目指します。

◆団体戦

優勝 NEC



以上